

1. 開催日 2020年2月18日(木)
2. 開催場所 株式会社ニューメディア 大会議室
3. 委員出席
 - 委員総数 6名
 - 出席委員 6名
 - 出席委員 武田正隆、金子聡子、齊藤哲裕、
須貝広大、高谷里美、吉田智之
 - 放送事業者側出席者 伊藤優子(取締役米沢センター長)
佐藤大輔(米沢センター業務部長)
松田典子(米沢センターコンテンツ制作部課長)
渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治(CCSスタジオ 制作課長)
鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長)
4. 議 題
 1. 委嘱状交付
 2. 会社代表挨拶
 3. 御審議
 4. 報告
 5. その他
5. 議事の概要
 1. 開会
 2. 御審議
 - 「フルカレ米沢」
 - 隔週(火)7:00～(20分番組)他
 - ※学園都市米沢で学生生活を送る学生による学生のためのトーク番組。どんな夢を抱いて米沢へやってきたのか、新たな境地を開いた大学生活で学んでいる物事を素顔のままにおしゃべりしています。タイトルの「フルカレ」とは「いつだって全力学生しています!」という気持ちが込められた fulltime college を略した造語。
 3. 報告
 4. その他

6. 審議内容

A委員

- ・大学生が普段どのようなことを学内外で行っているのか、学生との関りがないと知りえないことを垣間見られて興味深かった。
- ・20分間で様々な話題に触れていて、内容のバランス配分がよく、飽きることなく聞くことができました。

B委員

- ・学生がパーソナリティで、学生の声を聞けるというコンセプトが良い
- ・パーソナリティとつながりのある学生がゲストに招かれてお話をしているので、受け答えがリラックスしている感じが伝わってきた。
- ・自身の夢について語るその言葉から、聞いているほうも勇気をもったり、大事なことを改めて確認できた。今感じていることや未来についての話を聞くのはとても素敵なことだと思った。

C委員

- ・5年後、10年後の自分へのメッセージから始まるコーナー「youmail」は夢があって、そのために今活動していることや好きなことなどを詳しく聞けるという構成が面白く、興味が湧いた。
- ・最先端の研究や教授のことなど、知らない分野のことを知り、山形で頑張っている方がいることに誇らしくなった。

D委員

- ・学生がパーソナリティという事に若さやフレッシュさが感じられ良い。
- ・サークル活動や地域活動について学生の動きも知れて良かった。
- ・番組内容は良いが、この番組があること自体学生が知らなければ意味がない。周知が必要ではないか。

F委員

- ・学生(若者)の地域に対する考えや望むとことなど知るきっかけとなり、学生と接点の無い世代でも、ラジオを通じて交流があったような気分になり、若者に対する理解も深まった。
- ・県外出身学生の米沢・置賜地域に対する印象や思いなども伝わり、あるべき地域のあり方を再発見出来た。

E 委員

- ・20分二部構成でも、トークのみのため聞いている側は集中力がある。
- ・ゲストのトークなどは興味深く感じるし思いも伝わりいいと思う。
- ・両パーソナリティともゲストをリードしていて好印象だった。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・現在もSNSは活用しているが、さらに効果を得られるような活用方法を模索し、取り入れてく。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2021年 3月 22日 (水) FM生放送で公表

2020年 3月 22日 (水) 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2021年 5月 20日 (木) に開催予定